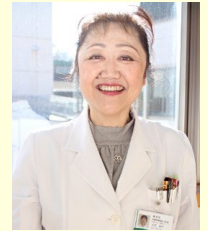




センターニュースをお読みの皆様へ

東京都内では新型コロナウイルス感染拡大の勢いが収まらず、皆様色々な影響を受けながらの生活が続いていらっしゃる事と思います。センターでも「ウイルスを持ち込まない」「広げない」を合言葉に様々な取り組みを行い、仕事の場面だけではなくプライベートでの行動にも神経を使いながらの日々が続いています。入所利用者様も、面会の原則中止や生活範囲の制限、外出や各種イベント企画の中止など、

様々な制約の中での生活が長くなっています。幸い、職員、関係者を含め皆さんお元気に過ごされていますが、状況は予断を許しません。ワクチンや検査・治療手段が確立される日を信じて、もうしばらくの間、皆で力を合わせて乗り切りたいと思います。



栄養管理部部長
上石 晶子

6病棟 大遠足 を実施しました

7月2日(木)、6病棟大遠足(1班)が行われました。今回は感染対策に配慮して、厚生棟研修室をメイン会場に、利用者様19名と職員等25名を含む総勢44名が参加しました。オリンピックをテーマにして、グループ対抗の競技・ゲームを楽しみました。バスケットボールやバドミントンリレーでは大いに盛り上がりました。休憩時間は、昔懐かしい記録映像を全員で鑑賞しました。

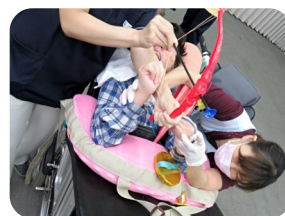
(編集委員 高橋節夫)



3病棟 大遠足 を実施しました

7月15日(水)、3病棟大遠足(西棟)が行われました。感染対策に配慮して、少人数ごとのグループでパラリンピックをテーマにして楽しみました。会場は、西棟内及び厚生棟周辺のけやき広場等を使用しました。射撃体験、アーチェリー体験、パラリンピッククイズなどで盛り上がった後は、記念撮影をして次のチームにバトンタッチしました。利用者様16名と職員等12名が参加し、皆さん良い表情で帰棟しました。

(編集委員 高橋節夫)



2019年度

事業活動計算書

勘定科目	本部拠点	多摩拠点	はちおうじ拠点	合計
【サービス活動増減の部】				
サービス活動収益計(1)	20,843,467	4,246,167,234	603,899,979	4,870,910,680
サービス活動費用計(2)	11,931,488	3,992,385,071	594,691,197	4,599,007,756
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,911,979	253,782,163	9,208,782	271,902,924
【サービス活動外増減の部】				
サービス活動外収益計(4)	2,716	16,074,419	1,716,291	17,793,426
サービス活動外費用計(5)	0	318,023	31	318,054
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,716	15,756,396	1,716,260	17,475,372
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,914,695	269,538,559	10,925,042	289,378,296
【特別増減の部】				
特別費用計(9)	0	63,356,928	1,180,734	64,537,662
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	-57,844,551	0	-57,844,551
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,914,695	211,694,008	10,925,042	231,533,745
【繰越活動増減差額の部】				
前期繰越活動増減差額(12)	126,517,894	388,914	178,241,260	305,148,068
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	135,432,589	212,082,922	189,166,302	536,681,813
基本金取崩額(14)	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	10,000,000	10,000,000
その他の積立金積立額(16)	0	167,000,000	5,400,000	172,400,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	135,432,589	45,082,922	193,766,302	374,281,813

寄付・寄贈のご報告

社会福祉法人東京都共同募金会より助成金

社会福祉法人東京都共同募金会から、令和元年度NHK歳末たすけあいによる分配金3,390,000円の助成金をいただき、6病棟に走行式介護リフトが設置されました。利用者様をより安全に移送でき、職員の負担軽減に寄与しています。ありがとうございます。



ジョセフ・メリロー様よりスイカの寄贈

去る6月9日(火)に後援会基金会員でいらっしやるジョセフ・メリロー様よりスイカをご寄贈いただきました。ジョセフ・メリロー様は、元後援会会員でいらっしやったスーザン・澄子・メリロー様のご子息で、ご家族として島田療育センターへのご支援の遺志を受け継ぎ、今でも後援会基金会員様としてご支援くださっています。

新型コロナウイルス感染症が流行している昨今、施設利用者様の生活を案じてくださり、今回ご寄贈いただく運びとなりました。スイカはジュレに加工して利用者様みんなで美味しくいただきました。このような状況の中でも、島田療育センターへご配慮くださることに深く感謝致します。

(編集委員 岸水 美知恵)



発達支援センターセブンクローバー

家族向け発達支援講座を開催します

姿勢の崩れや手先の不器用さ、ことばや食べることについてのご心配、子どもに伝わる声かけや関わりなどについて、各テーマにそった遊びやサポートのポイント、島田療育センターの専門職がお伝えします。発達が気になるお子さんを理解し、育ちを支えるためのシリーズ講座です（無料）。

お申し込み方法

各回ごとに申込が必要です。詳細については開催の概ね2ヶ月前から当センターホームページにてお知らせを致します。

ご留意いただきたいこと

- ◆ 会場への入室は大人のみとなります。託児はございません。
- ◆ 東京都障害者(児)地域療育等支援事業により実施しますので、講習会当日にお子さんのお名前、生年月日、在住市をお聞きします。個人情報厳重に管理し、当事業以外に利用することはございません。
- ◆ 会場の運営方針に従って開催いたします。

お問い合わせ

島田療育センター支援部

TEL 042-374-2101

(受付時間：平日 9:30~12:00/13:00~17:00)

日時/会場	内容	定員	講師
9月1日(火) 10:00-11:30	ことばについてのお話～発音(構音)を中心に～ 就学前の発音になるお子さんの保護者の方が対象です。ことばやコミュニケーションの発達を促す関わりや遊び方などをご紹介します。発音についてお話しします。	15名	言語聴覚士
9月8日(火) 10:00-11:30	子どもに寄り添う、行動の見方と関わり方 ～やってみようペアレントトレーニング～ 3-6才位のお子さんの行動を手助けする方法や、上手なほめ方、指示の仕方、困った行動への対応の仕方をお話しします。声掛けの仕方などのワークも行います。	10名	公認心理師
2021年 1月16日(土) 10:15-11:30	どうしておはしつてむずかしいの？ 就学前後のお子さんの手先の発達に大事なことを、お箸を例に挙げ、日常でできることに関連させてご紹介します。	20名 (予定)	作業療法士
2021年 2月2日(火) 10:00-11:30	食べる機能の発達について～上手に食べられるために～ 離乳期の食べることの発達の順序やポイント、食事に関しての困りごとへの対応方法についてお話しします。	20名 (予定)	言語聴覚士
開催未定 (2021年3月頃予定)	今日からできる！姿勢を育てるためにできること 就学前後のお子さんの良い姿勢をとるメリットや生活場面で取り組める具体例をご紹介します。	20名 (予定)	作業療法士

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、情勢に応じて開催について予定に変更が生じる可能性がございます。ご了承ください。



お子様の発達について、こんなご心配はありませんか？
このコーナーはネットワークしまだで連載していた、親御さんからの発達についてのご質問やお悩みに対して専門職が対応方法をご説明するコーナーです。バックナンバーは島田療育センターのホームページでもご覧いただけます。

Q

長期休み中には夜型の生活になりやすく、休み明けには普段より辛そうにしています。リズムを崩さないためにはどうしたら良いのでしょうか？



A

学校が休みの期間は時間の決まった予定が減るため、起床・就寝時間が全体的に遅くなったり、夜型化することがあります。夜型化すると休みが明けても通常の生活リズムに戻しにくいので、お子さんにとっては学校の有無に関わらず生活リズムを大きく崩さないことが大切です。また、ゲーム・メディア等の視聴時間が長いことが影響していないか使用状況についても確認してみましょう。

生活リズムを整えるポイントとしては、朝型化効果

が大きい時間帯(午前7時～11時)に光を浴びる、夕方以降に強い光を避けることが大事だと言われています。そのために、まずは生活状況の記録を取って、お子さんと一緒に振り返り、お子さんの気持ちや考えを聞きながら、改善できる点や目標を決めることをお勧めします。その際には“〇時に布団に入る目標が達成したらカードにシールがもらえ、シールが〇個になったらご褒美に好きな△△遊びができる”といったトークンエコノミーシステムを用いて、お子さんが前向きに目標に取り組めるよう、保護者の方はお子さんのヤル気を引き出してみてくださいね。休みの期間中は、目標を守れた達成感を積み重ねながら、日中にしっかり運動・活動して、規則正しい生活を心がけましょう。

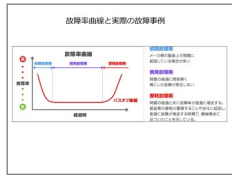
(公認心理師 稲石 ひろみ)

参考文献：『睡眠障害・睡眠問題に対する支援マニュアル』

2020年度 第1回

医療安全研修会

2020年度 第1回医療安全研修会はCovid-19の感染対策により、厚生棟での集団講義を避けWEBまたはDVDによる動画視聴方式で現在開催中です。



「医療機器の修理と故障について」医療機器管理主任の西本さんがお話下さっています。

全体研修としては初の試みで様々な課題は残りますが、仕事の合間に見る事が出来るので以前より受講の調整はしやすいと思います。全職員対象で受講期間は8月いっぱいです。(医療安全委員 中野 智子)

第9回

島田療育センター集談会

6月29日(月)から1週間、センター内において島田療育センター集談会のポスター掲示を行いました。本来であれば会場に集まった



口演も行っているのですが、今回は感染対策の観点からポスター掲示のみとなりました。外部研修の参加報告、学会で発表した内容の掲示、各部署のサービスや取り組みの紹介など6題が掲示されました。今後も感染対策の状況を見ながら開催を続けていきたいと思っています。(集談会運営委員 神田 水太)

おしらせコーナー



ことばについてのお話
～発音(構音)を中心に～

日時 9月1日(火) 10:00~11:30
場所 ベルブ永山 4F 集会室
対象 未就学で発音に心配があるお子さんの保護者かつ東京都にお住まいの方 1家族1名様まで



詳細はこちら

わいわい祭り2020は中止いたします

例年9月に開催しておりましたセンターの恒例行事である「わいわい祭り」に関して、「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止の観点から大変残念ではございますが、今年度は中止する事と致しました。

来年度は状況を見ながら開催できる方法を検討していきたいと思っておりますので、今後ともご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

島田療育センター Youtubeチャンネル

ことびチャンネルのご案内



当センターの言語聴覚療法科スタッフによる動画「ことびチャンネル」では、おうちでも簡単にできることばを育む関わりを紹介しています。動画は随時追加していますので、ぜひご覧ください。



動画はこちら

地域療育等支援事業のご案内

①外来療育等支援事業(療育相談)

当センターにて障害、発達に関するご相談に応じます。

②施設支援一般指導事業

発達のご心配や障害のある方を受け入れている地域施設、機関職員の方を対象にご相談に応じます。

③訪問療育等支援事業(訪問相談)

地域施設や家庭へ赴いて、健康診査や介護指導などを行います。

窓口は支援部 TEL 042-374-2101(直通)



雨の日の楽しみの1つが葉っぱの上にコロコロと並んだ水滴です。水晶玉みたいで可愛いし、蜘蛛の巣についた水玉はキラキラと天然のネックレスみたいで綺麗です。雨脚が強いほど綺麗な水滴になるので、宝探し気分で見ると憂鬱な雨もちよっとだけ楽しめるかも



発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は
こちらから

島田療育センター



フォロー
ほっけ



フェイスブック

